



5月10日(日) 母の日開催!

**『感謝』 熊谷流通センター
 開設40周年記念 問屋町祭り**

(協)熊谷流通センター監事・問屋町祭り実行委員長 野原治人

当熊谷流通センターは本年開設40年を迎えます。

協同組合熊谷流通センターは昭和50年に開設し、先人の努力の基、共同物流センターを有する卸商業団地としては全国最大規模に成長致しました。昨年には団地開設当初からの強い願望であった秩父鉄道新駅も決定され、近隣の環境も大きく変わろうとしている中、当熊谷流通センター及びその周辺地域の付加価値を高める為、防災拠点基地としても積極的に取り組んでいます。

開設40年を迎えるにあたり、新たな団地構想に向け行政と連携を図りながら「安心・安全」の街づくりを目指し、広く多くの皆様に知って頂き、親しんで頂こうと3年前より30数年ぶりに「問屋町祭り」を復活させ、昨年まで3回開催させて頂きました。

本年はその集大成として、5

月の第二日曜日、母の日に趣も変え更に盛大に「開設40周年記念 問屋町祭り」を開催致します。

テーマは「感謝」。開設当初より全国の卸商業団地の先駆けとなり、地域の地方流通業を牽引してこられたことへの感謝として、そして次世代経営者による新たな団地構想に向け、創始の志を団結し当組合の活性化を目指す心意気と、行政・市民の皆様への情報発信にもなるとの強い思いで開催させて頂くことに致しました。

今回の問屋町祭りでは、例年好評を頂いている組合員や協賛企業によるディスカウント商品の販売、防災関連企業の実演・販売、福引抽選会や母の日のカーネーションプレゼントも充実しています。また、地元のゆるきゃらを始め昨年ゆるきゃらグランプリで優勝した「ぐんまちゃん」準優勝の「ふっか

トピックス ————— 2p

平成27年 新年会開催
 第32回青経会通常総会
 青経会新役員

トピックス ————— 3p

株と円の大予想

ニュース ————— 4p

開設40周年記念問屋町祭り
 実行委員会立ち上げ

熊谷中金会総会

ちゃん」や、おなじみ13年グランプリの「さのまるくん」等が勢ぞろいです。更に大人気の「妖怪ウォッチ」ジバニャンも登場、小さいお子さんに人気の乗って楽しめるミニSLや遊具、往年の名車が勢揃いするクラシックカーフェスティバルも昨年以上の参加となり、20数軒の趣向を凝らしたグルメ屋台・飲食施設でも楽しんで頂けると思います。そして今年は俳優石田純一さんを招いて、お洒落に華やかにミスユニバース埼玉代表とのトークショーや握手会も企画しております。

熊谷流通センター「開設40周年記念 問屋町祭り」、盛大に盛会に大いに楽しみましょう。



平成27年新年会開催

当組合恒例の新年会は、1月14日（水）午後5時よりホテルガーデンパレスに於いて、総勢45名の出席を得て盛大に催されました。

新年会に先立ち、りそな銀行総合資金部チーフストラテジスト高梨氏より「平成27年経済見通し」と題して約1時間講演をいただきました。

新年会は、大久保理事長及び商工会議所藤間会頭に続き、藤澤副理事長の乾杯の発声により開始



されました。宴は組合員同士の挨拶や、歓談する姿もみられ、和やかなうちにお互いの団結・親睦を深め、清水副理事長の中締めで閉会となりました。

【理事長挨拶要旨】

昨年の国内経済は、アベノミクス効果に業態間のバラツキがあり、全般的な回復は遅れが見られるものの、明るい兆しも現れている。今後は、中小企業や地方がメリットを享受でき、地方創生なども絡めた具体策を早く進めてほしいと考えている。

今年、当組合は団地開設40周年を迎える。式典・記念誌・周年記念問屋町祭りを通して感謝の意を伝えこれまでを総括したい。

また、昨年発足させた「団地再

整備事業化検討委員会」では、秩父鉄道新駅建設を契機とし、組合周辺の開発等について熊谷市と情報共有し、組合が進めている「安心・安全まちづくり」、首都圏バックアップ機能等を盛り込んだ新たな組合の姿を記念式典でお示ししたいと考えている。

今後も新たなステージに向け、精一杯取り組んでいくので、ご理解とご協力をお願いしたい。



第32回 青経会通常総会開催



熊谷流通センター青経会は、去る1月29日（水）第32回通常総会を開催致しました。

石山代表幹事の挨拶の後、同氏を議長に選任し、平成26年度事業実績・同収支決算案を審議、可決承認されたのに続いて役員改選を上程し、別掲の通り役員が選出されました。

野村新体制の下実施される平成27年度事業計画・同収支予算案も、全員の承認を得て可決されました。

27年度の事業方針として、上期は5月に予定している「開設40周年記念問屋町祭り」の成功を優先課題とし、下期は、研修例会を開催し会員のレベルアップを図ることと致しました。

なお、経営委員会は「防災及び環境関連ビジネスの研究」を、会員拡大交流委員会は、「会員拡大と親睦会の実施」をそれぞれテーマとし、活動していく事となりました。

続いて、前代表幹事の石山洋一氏及び中田義和氏が退会（会則による年齢規定）挨拶、新規加入の

芝崎稔氏にも挨拶をいただきました。

また、26年度例会皆勤賞2名の会員の表彰を行い総会は無事終了致しました。

総会后、来賓としてお招きした商工中金萩森支店長からの御祝辞を頂き、及川専務の乾杯の発声で、新年懇親会となり、情報交換等ややかな宴と、野村新体制の下会員同士一層結束を強めていく事を約束し散会となりました。

青経会平成27年度事業計画

1月23日	問屋町祭り実行委員会
1月29日	第32回通常総会
2月10日	講演会・櫻井よしこ氏
2月24日	問屋町祭り実行委員会
3月9日	問屋町祭り実行委員会
3月24日	問屋町祭り実行委員会
4月16日	問屋町祭り実行委員会
4月27日	問屋町祭り実行委員会
5月7日	問屋町祭り実行委員会
5月10日	記念問屋町祭り開催
6月4日	問屋町祭り反省会
8月6日	研修例会
9月	視察研修
10月16日	研修例会
11月19日	研修例会
12月8日	スタッフ会議

青経会新役員

代表幹事	野村 泰豪 氏
副代表幹事	
青年中央会担当	江森 直人 氏
交流委員会担当	不破 貴史 氏
経営委員会担当	藤間 太郎 氏
相談役	石山 洋一 氏
会員拡大交流委員長	鈴木 一嘉 氏
同副委員長	中村 昌樹 氏
経営委員長	飯島 一敏 氏
同副委員長	藤澤 裕文 氏
監事	堀口 正史 氏
同	吉澤 啓介 氏

2015年3月末 株と円 の予想



株価予想の部

今年の3月末の株価予想に大きく影響を与えたことといえば、昨年10月31日の日銀による追加金融緩和、いわゆる「黒田バズーカ2」の発動と思われる。

日経新聞には「物価、着実に改善」脱デフレ半歩前進の記事が3月18日に一面に掲載。消費者物価指数の上昇は原油安で縮小しているようですが、余った資金が流れる先は、結局株式市場ということになっていったようです。

NYダウと日経平均株価は単位が、ドルと円で違いますが、数字だけみると、NYダウが日経平均株価の数字を下回ることはありませんでしたが、昨年12月8日を境に逆

転。まさに開戦記念日に日米逆転というのは不思議な思いです。

3月末の株価予想では、野原治人監事が予想19,500円、293円01銭差で1位となりました。2位は田沼佳夫氏(株)ヨシミ総合サービス)18,600円、そして、佐藤良孝理事と山崎康弘氏(株)ヤマソウ)のお二人が同額18,500円で3位となりました。

株価予想は19,500円から14,000円で、予想提出期限の10月27日～11月20日の終値ベースで最安値15,329円(10月28日)から最高値17,490円(11月14日)と提出時期で、日経平均株価は大きく2,161円と開きがあり、期限ぎりぎりに出した人に有利だったと考えられます。

しかし、19,500円の最高値予想で第1位とは立派としか言いようがありません。

株価 19,206.99円 (3月末終値)

順位	役職・会社名	氏名	株価/円
1	監事	野原 治人	19,500.00
2	(株)ヨシミ総合サービス	田沼 佳夫	18,600.00
3	理事	佐藤 良孝	18,500.00
3	(株)ヤマソウ	山崎 康弘	18,500.00

円相場予想の部

円ドル相場は、昨年1月104円台に始まり、100.97円(2月3日)を底に109円台のボックス圏で推移していました。しかし、あの日を境に事態は一変しました。あの日はここでも、「黒田バズーカ2」です。

昨年10月30日、米FRBは量的緩和策第3弾(QE3)を10月末で終了すること決定。その翌日、日銀の黒田総裁はサプライズ量的緩和を決定。円相場は前日の1ドル109.20円から一転円安となり、今年122円台まで一時下落し、約7年半ぶりの円安水準となりました。

3月末の円ドル予想は、佐藤良孝理事、岩崎研太郎理事、そして山崎康弘氏(株)ヤマソウ)の三人が

120.00円ちょうどで予想。0.12銭差とニアピンで、円ドル予想は三人が第1位となりました。ちなみに、株価3位予想の佐藤良孝理事と山崎康弘氏お二人が、1位でダブル受賞。

円ドル予想は104.00円から126.00円でした。予想提出期限の10月27日～11月20日の最高値107.81円(10月27日)から最安値118.20円(11月20日)と約1カ月

で10.39円、円安に振れました。

株価予想同様、じっくり相場を見て、予想を立てた方が有利だったと考えられます。特に10月31日以前に予想された方はご愁傷さまでした。

円ドル相場3月末とのかい離率は1.62%だったのに対して、株価3月末とのかい離率は9.81%と大きく、株価予想のほうが難しかったと考えられます。

円相場 120.12円 (3月末終値)

順位	役職・会社名	氏名	円相場/円
1	理事	佐藤 良孝	120.000
1	理事	岩崎 研太郎	120.000
1	(株)ヤマソウ	山崎 康弘	120.000

(敬称略、順不同)

開設40周年記念問屋町祭り 実行委員会立ち上げ

好評を博してきた「問屋町祭り」は、団地開設40周年記念事業の一つとしてリニューアルされ、組合の活性化と行政等への情報発信を目的に、5月10日の日曜日に開催される運びになりました。

実行委員会は、青経会を主体としたメンバーで構成されており、役員は以下の通り選任されました。

また、顧問として大久保理事長、藤沢副理事長、清水副理事長、飯島理事、武藤理事の皆様にもアドバイスを頂く事としています。

実行委員会役員

- ・実行委員長 野原治人氏
- ・担当役員 副理事長 石山洋一氏
- ・理事 小林 肇氏
- ・特別実行委員長 野村泰豪氏
- ・総務会計部会担当副実行委員長 山崎康弘氏
- ・同委員長 藤間太郎氏
- ・渉外部会担当副実行委員長 江森直人氏
- ・同委員長 飯島一敏氏
- ・企画部会担当副実行委員長 不破貴史氏
- ・同委員長 藤澤裕文氏

熊谷中金会総会

熊谷中金会の第36回定時総会は、2月10日(火) ホテルガーデンパレス熊谷で開催され、所定の議案はすべて可決承認されました。総会後の講演会は、今回で12回目となる櫻井よし子氏を講師に迎え、「激動する世界情勢と日本の進路」と題

して行われ、中国の世界戦略と日本の外交について歯切れのよい口調で語り約100名の出席者も熱心に聴き入っていました。



事務局次長就任のご挨拶



金原 広和

この度、組合事務局にお世話になることとなりました金原(きんばら)と申します。

出身は、埼玉県上尾市です。家族は、妻と子供3人。長男、長女、次男、それぞれ社会人ではありますが、自宅から通勤をしています。

週末は、「牛に引かれて善光寺参り」の故事の如く、子供の応援で嵌ってしまい、地元の少年団でサッカーのコーチをしております。開設40年の節目の年にお世話になることは、大変なご縁であると感じております。微力では御座いますが、組合並びに組合員の皆様の発展の為、精一杯努力致しますので、ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

環境美化の推進

平成26年6月19日から施行した「環境美化・保全規定」では、第2条「組合員は、各組合員の敷地にあるグリーンベルトおよび敷地に接する歩道、車道の環境美化に努めるものとする。」とあります。しかし、清掃の実施状況にはバラツキがあり、長時間歩道や植え込みに空き缶・空瓶等が投げ

捨てられたままの所もあります。

団地内美化や景観維持の観点から、職場環境の一層の向上に御協力をお願い致します。

また出入り業者の方に対する依頼も徹底くださるようお願い致します。



理事会報告

12月18日

《報告事項》

- ・平成26年度収支見込
- ・開設40周年記念問屋町祭りについて

2月19日

《報告事項》

- ・給油所タンク改修
- ・PCB廃棄

3月19日

《報告事項》

- ・理事会・総会日程
- ・商団連基金動向

組合員の動き

代表者変更

アルフレッサ株式会社 熊谷東支店長
向田 英生 氏から
高野 修 氏へ
27年4月

日本ハム東販売株式会社 代表者
篠原 孝彦 氏から
木綿 章夫 氏へ
27年4月

脱退

HCL株式会社
27年3月

事務局日誌

- 1月14日 組合新年会
- 12日 問屋町祭りスタッフ会議
- 23日 問屋町祭り実行委員会
- 28日 団地再整備事業化検討委員会
- 29日 青経会通常総会
- 2月9日 問屋町祭りスタッフ会議
- 12日 正副理事長会議
- 19日 理事会
- 24日 問屋町祭り実行委員会
- 26日 災害対策委員会
- 3月3日 給油・物流委員会
- 5日 総務・環境委員会
- 9日 問屋町祭り実行委員会
- 12日 正副理事長会議
- 16日 団地再整備事業化検討委員会
- 19日 理事会
- 問屋町祭りスタッフ会議
- 24日 問屋町祭り実行委員会
- 祭り出店者説明会
- 4月3日 広報等小委員会
- 9日 正副理事長会議
- 14日 理事会
- 16日 問屋町祭り実行委員会
- 祭り出展者説明会
- 27日 問屋町祭り実行委員会